

# ライフサイエンスセミナー受講者募集

## 最先端の科学を知ろう

市は、9月、11月に開催する「ライフサイエンスセミナー」と「入門講座」の受講者を募集します。対象は、高校生以上。生命科学の意義や面白さを、知る良い機会です。気軽に参加ください。

募集案内は市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・公民館などで配布しています。申込・問合せは大学・生涯学習推進課（〒662-0084 3神祇官町2-16 ☎079-8-677-6520）✉aishou@nishi.or.jp

※市のホームページ（業しむ・学ぶ）生涯学習→ライフサイエンスセミナー）にある

### ライフサイエンスセミナーの日程など

開講日	テーマ（講師）
9月27日	《導入講義》生命機能における糖質と脂質の役割を知ろう（武庫川女子大学名誉教授・吉田雄三さん）
10月4日	脂肪の代謝とその調節～細胞内脂肪滴の役割（兵庫県立大学大学院教授・大隅隆さん）
10月11日	生命における糖鎖の働きと病気（理研グローバル研究クラスターグループディレクター・谷口直之さん）
10月18日	信号伝達物質としての脂質の役割（武庫川女子大学教授・市川厚さん）
10月25日	脂肪肝と言われたら（大阪市立大学大学院教授・羽生大記さん）
11月1日	脂質異常症と動脈硬化（大阪大学大学院教授・山下静也さん）
11月8日	糖尿病の最新治療と未来医療（武庫川女子大学教授・倭英司さん）

※開講日はいずれも金曜

申込フォームや携帯電話等から申し込み可



▲携帯等はこちから

### 《7回シリーズ》

#### 糖質・脂質研究の最前線を学ぶ

生命科学の最先端の話題について、第一線で活躍している人を講師に迎え分りやすく解説する「ライフサイエンスセミナー」を開催します。今年度は、「生命を支える糖質と脂質の役割を知ろう」を総合テーマに7回シリーズで学びます。

日程・個別テーマは上表のとおり。開始時間はいずれも午後6時半から。会場は西宮市大学交流センター。

【受講料】7回シリーズ：3000円▽1回のみ：500円 ※いずれも高校生無料

【定員】130人（定員に余裕がある場合に限り1回のみ受講可）

【申込】セミナー希望、1回のみ受講する人は希望する講座の開講日、住所、氏名（ふりがな）、高校生は学校名、電話番号を書いたハガキかEメールを9月6日（必着）までに大学・生涯学習推進課へ。電話も可

### 《入門講座》

#### ライフサイエンスの基本を学ぶ

ライフサイエンスの基本的な知識を分りやすく解説する「ライフサイエンスセミナー」入門講座を開催します。

【日時・会場】9月13日（金）午後7時から西宮市大学交流センター

【定員】100人

【申込】入門講座希望、住所、氏名（ふりがな）、高校生は学校名、電話番号を書いたハガキかEメールを8月30日（必着）までに大学・生涯学習推進課へ。電話も可



市教育委員会人権教育推進課内へ。

ユネスコの活動内容

- ① 国際的な交流活動
- ② 識字教育活動の援助
- ③ 世界の自然、文化遺産の保存

昭和37年に創立  
西宮ユネスコ協会

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない（ユネスコ憲章前文）」。

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）は、教育・科学・文化を通じて、世界平和と人類共通の福祉に貢献することを目的として、昭和21年に設立されました。現在、約190カ国が加盟しており、日本は26年に加盟しました。

本市にも西宮ユネスコ協会があり、さまざまな活動を行っています。その活動の一部を紹介いたします。

問合せは西宮ユネスコ協会 ☎0798-335-3892

◆国際理解講座  
国際理解を深めるための講演会を西宮市国際交流協会と連携し、毎年開催しています。

◆「世界の子供たち」の支援  
今年度は「世界の教育事情（仮題）」をテーマに、9月21日（土）、11月2日（土）に開催する予定です。

◆ユネスコ世界児童画展  
市内の幼稚園児や小学生が描いた絵と世界各国から送られてくる児童画を一堂に展示。市内の子どもの作品は、外国でも展示され、世界の子どもたちと友好の輪を広げています。

今年度は来年3月18日（火）23日（日）に市民ギャラリーで開催する予定です。

◆チャリティバザー  
日本ユネスコ協会連盟のコーアクション事業（開発途上国の発展に先進国の人々が自らかわりを持ち、互いに協力し合うもの）を支援するために、バザーを開催。収益金の一部は同連盟を通じて世界寺子屋運動などに贈られます。

今年度は9月29日（日）に夙川公民館で開催予定です。

◆その他  
会報誌の発行や英語教室、研修見学会などを開催。

### 世界寺子屋運動 ご協力ください

世界には、さまざまな理由で学校に行けない子どもたちが約6700万人、文字の読み書きができない成人が約7億9600万人います。

日本ユネスコ協会連盟は、東日本震災で被災した小・中学校へ「子ども支援基金」を通じて、スクールバス、教材、備品、図書などを寄贈し、また、奨学金制度を設けて災害被災児たちが成人するまで、長期にわたる支援活動を実施しています。西宮ユネスコ協会は、今後もこの支援活動に協力していきます。

### 被災地の子どもたちに「学び」の支援を

ユネスコは「世界寺子屋運動」として、書き損じハガキの回収や募金活動を通じて、このような人々に「学びの場」で教育が受けられるように支援しています。

書き損じハガキ1枚で、カノンポリアでは鉛筆9本またはノート1冊やチョーク80本などを買うことができます。

書き損じたり、汚れて使っていないハガキを西宮ユネスコ協会へお寄せください。

なお、昨年は約2400枚が寄せられ、日本ユネスコ協会連盟に送りました。

## 平成25年上半期 消防概況 まとまる

消防局は、平成25年上半期（1月～6月）の消防概況をまとめました。

消防隊の出動件数は、439件（前年同期比41件減）

で、このうち「火災以外の件数」は384件でした。

火災・救急・救助別の出動状況は次のとおりです。

問合せは消防局（☎079-8-26-0119）：火災・救助関係については警防課へ。

### 火災

火災件数は、55件（前年同期比8件減）でした。

火災による死者は1人、負傷者は6人でした。

【主な火災原因】放火（疑い含む）：13件▽たばこ：11件▽こんろ：7件

### 救急

救急出動件数は、1万1072件（前年同期比958件増）です。

【主な事故種別】急病：6865件▽一般負傷：1746件▽交通事故：972件

### 救助

救助出動件数は1666件（前年同期比7件増）で、救助人数は99人（前年同期比12人増）でした。

【主な事故種別】建物事故：57件▽交通事故：20件▽水難事故：6件▽火災：2件

## 住宅用火災警報器

### 設置して命を守ろう

住宅火災からあなたと家族の命を守るため、一般の住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。

この警報器は万が一の火災の際、いち早く熱や煙を感じ、大きな警報音で周囲に知らせることができます。実際に設置していただくことで、鍋の空だきに気づき、火災にならずに済んだ、就寝中に警報音に気づき、避難できたという話

が届いています。

もし、設置していない場合は、速やかに設置してください。設置義務のある場所は寝室、台所、階段部分です。

問合せはお近くの消防署か消防局予防課（☎0798-32-7316）へ。

### 設置後の維持管理が大切

家庭に設置してある住宅用

火災警報器は、機能を維持するために適切な管理が必要です。ほこりがたまっていたり、電池が切れてしまったりしているとは正常に作動しません。

定期的に清掃や電池交換をするなど、維持管理を適切に行いましょう。

◆住宅用火災警報器の悪質な訪問販売にご注意を  
不審に思う場合は、消費生活センター（☎0798-64-0999）に相談を。なお、訪問販売は契約の解除（クーリング・オフ制度）の対象です。

## 市立小学校入学手続き 外国籍幼児は 9月2日まで

教育委員会は、市立小学校に入学を希望する外国籍幼児の入学手続きを受け付けています。

平成25年8月2日現在、住民登録をしていて、平成19年（2007年）4月2日～20年（2008年）4月1日に

出生した子がいる家庭に、案内書を送付しています。

案内書が届かない場合は、学事・学校改革課（☎0798-35-3850）へ連絡してください。

【申込】案内書に添付している申請書を9月2日（消印有効）までに学事・学校改革課（教育委員会庁舎1階）へ持参か郵送を（郵送の場合は、特定記録など確認がとれる方法で）。塩瀬・山口地区の人は各支所でも受け付けます。

※現在、市立小学校に通学する外国籍児童の6年生で、市立中学校の入学を希望する場合は、入学手続き不要です。